

ご挨拶

**学校法人桜美林学園常務理事 / 桜美林大学教授
小林至**

令和4年1月28日

自己紹介

東京大学(1987-1992)

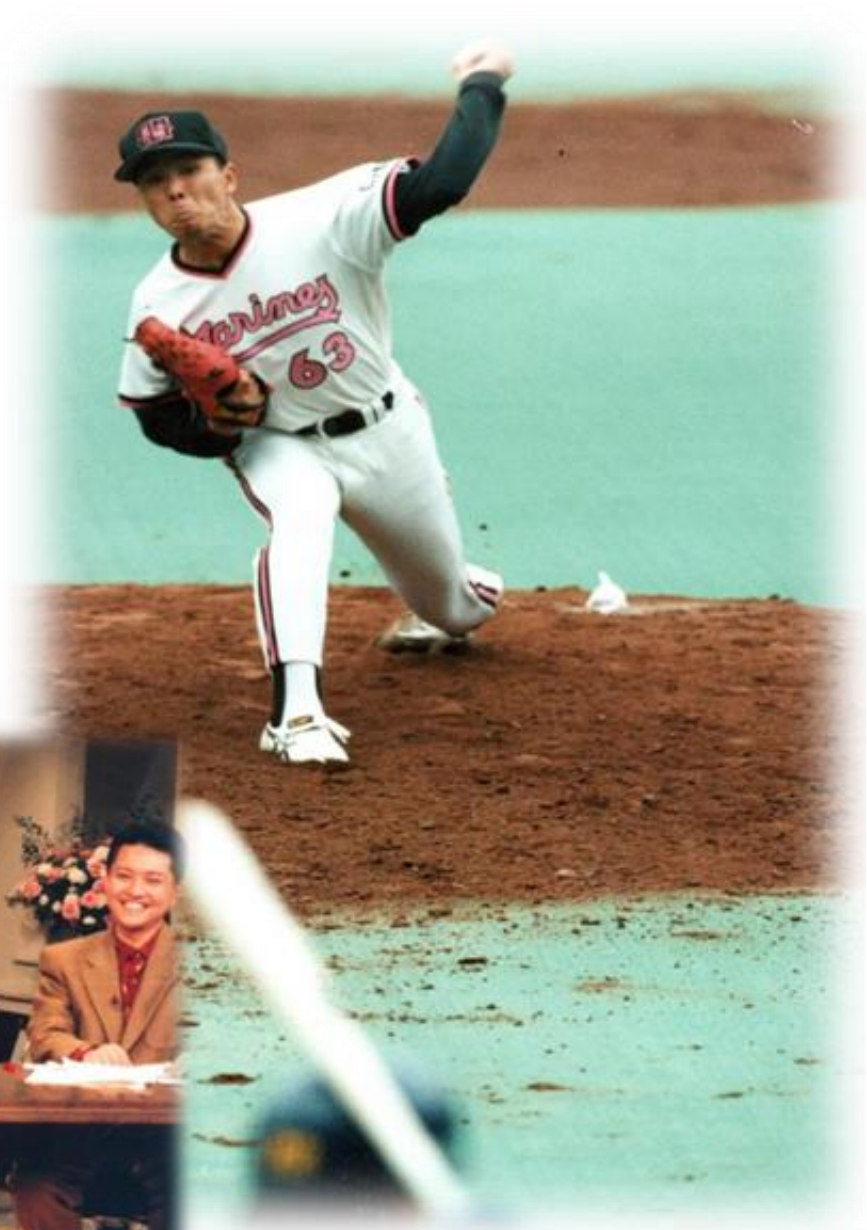
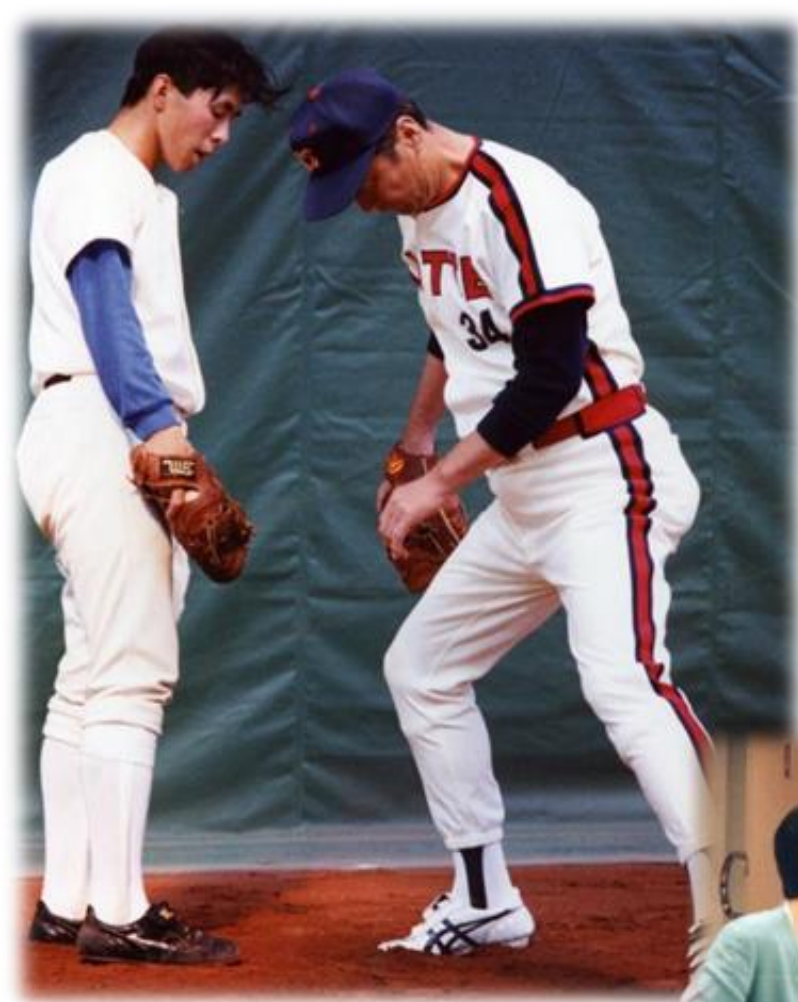


**神奈川県立多摩高校
(1983-1986)**



千葉ロッテマリーンズ (1992-1993)

東大→プロ野球:3人目



ロッテ・オリオンズ入団テスト
→練習生(1991)

アメリカで7年(1994-2000)



ゴルフチャンネル (1996-2000)



**コロンビア大学大学院
(1995-1996)**

参議院選挙 東京選挙区から立候補(2001)

SPEAKER
元プロ野球投手
33歳

小林 至
こ ばやし いたる

SPEAKER
自由連合代表・衆議院議員
特定医療法人徳洲会理事長

徳田 虎雄
とく だ とら お

自由連合

党大会開催
とき/平成13年6月15日(金) 18:00~
ところ/ホテルニューオータニ(東京都千代田区紀尾井町4-1)

政談演説会開催
とき/平成13年8月3日(金) 18:00~
ところ/自由連合本部ホール(東京都千代田区千代田2-1-10) 03-5621-1100



研究者の道へ(2002) 江戸川大学(-2020)



小林 至



合併、売却、新規参入。
たかが…
されどプロ野球!

ほんとに2リーグの
ままでよかったのか?

渡辺恒雄
いつまで赤十字賞の球団経営を続けるのか—
日本野球ビジネスを知り尽くした男の、
運命のプロ野球-起死回生案とは?

大激白100分インタビュー!

「プロ野球は、自由競争の中で強く、だ!」

宝島社

渡辺恒雄さんとの出会いが、転機に(2004)



福岡ソフトバンクホークス取締役(2005-2014)

営業・渉外担当として

- ・侍ジャパンの常設化
- ・共同事業(PLM)の創設



未達案件

- ・リアル・ワールドシリーズ
- ・MLBスーパースターの獲得



チーム編成担当(GM)として構造改革

- ・球界初の三軍制の創設
- ・聖域なき人事断行
- ・信賞必罰の年俸制度

● 再び研究職に (2015年～@江戸川大学)

● 2020～



桜美林大学
J. F. Oberlin University

- 健康福祉学群教授
- 学校法人桜美林学園常務理事



スポーツベッティングが
世界のスポーツビジネスの中核
になっている件

スポーツベッティングとは

➤ あらゆるスポーツが対象

サッカー、野球、バスケ、テニス、卓球、マラソン、相撲、
etc…

➤ あらゆる場面が対象

優勝チーム、勝敗、スコア（得点）の合計、最初に得点するチーム（選手）、大谷の次の打席の結果、etc…

スポーツベッティング

★330兆円市場

★世界最大の市場（米国）でも解禁（2018）

・日本を除くG7各国で合法

★税収増に直結

★世界のスポーツビジネスの中核

世界にあって、日本にない

・スポーツを産業として発展させる切り札

・DX化推進→DX技術の革新

スマホの進化、通信速度の進化 →ライブ・ベッティング (Watch & Bet)

- ◆いつでも、どこでも、スマホでポチッと
- ◆勝敗、スコア(得点)、優勝チーム・・・
 - ✓次にゴールを決めるのはどちらのチーム？
 - ✓8回の表と裏、合わせて何点？
 - ✓合計得点は、奇数？偶数？
- ◆NFL公式戦平均ベット数—45回 / 試合
- ◆ベッティング参加者の試合視聴時間は2倍に
(週平均10時間→18時間)

➤イノベーションの宝庫→→

幅広い周辺産業

<ベッティングを通じたスポーツ産業の循環例（データ）>



概要

スポーツリーグ
(ベットコンテンツ)

データ
プロバイダ

バックエンド
システム開発

ベット事業者



sportradar
IMGARENA
betgenius
STATS
PERFORM

Kambi
playtech
SOURCE OF SUCCESS



付加価値
提供

ベット対象に
なる競技

スポーツリーグ
からデータを
購入し販売

オッズや決済/
コンプラ/セキュ
リティ等開発

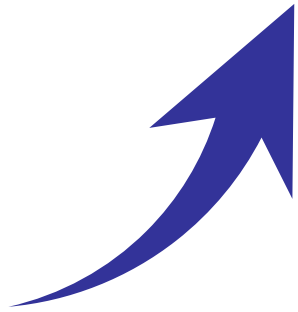
ユーザ接点の
サービス運営/
マーケ等

より高付加価値な公式データ提供
Win-winな公式スポンサー契約等

出典：経済産業省地域×スポーツクラブ産業研究会第1次提言概要版



売上



3,668億円

1,139億円

644億円

2020

2021E

2022E

2023E

2024E

2025E

- ブックメーカー業界2位
(シェア23%)
- 2012年創業
(ファンタジースポーツの運営)
- 2020年4月IPO
- 時価総額9500億円

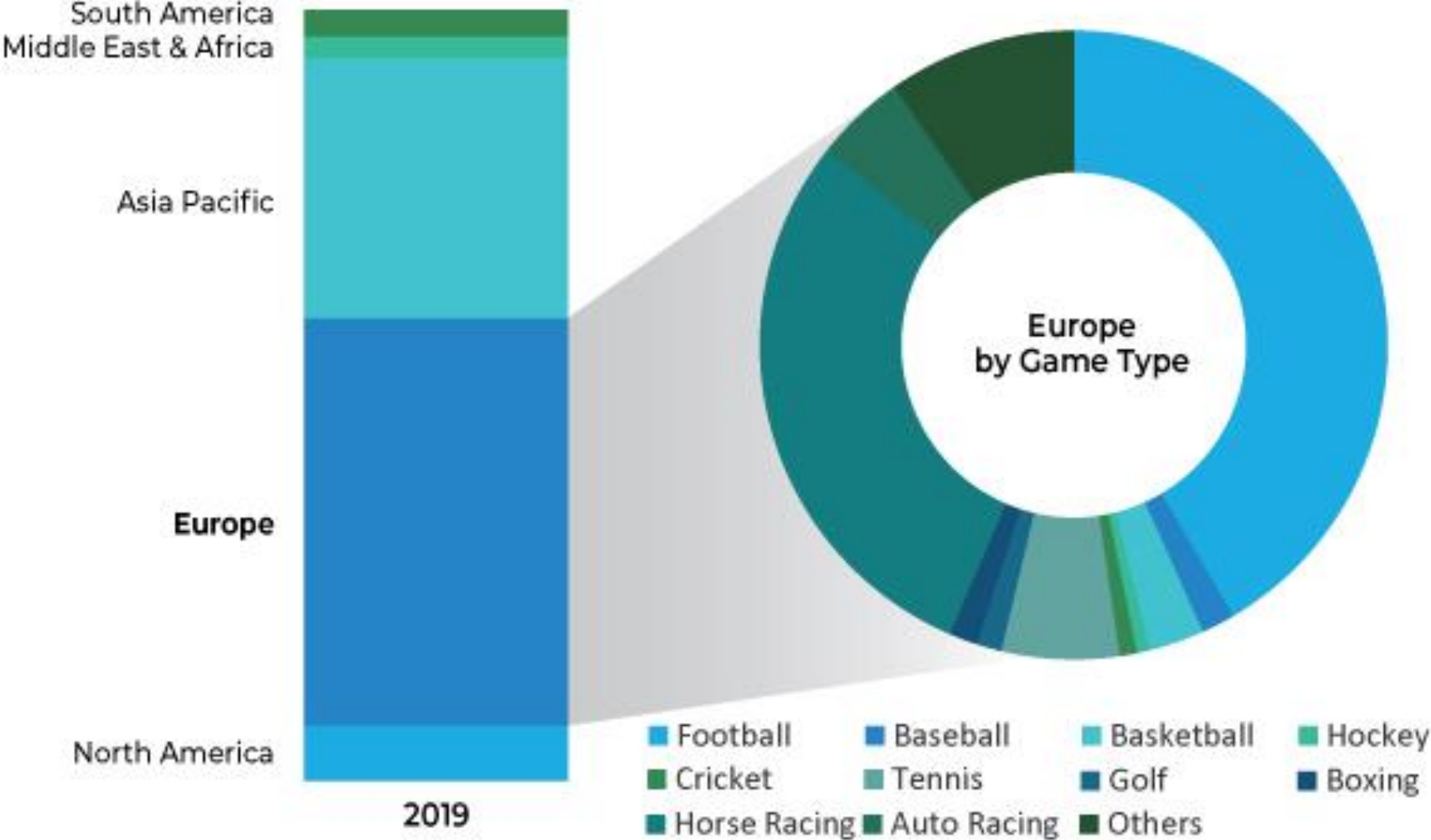
sp^ort radar

- **スポーツデータを収集および分析、ストリーミング配信の最大手**

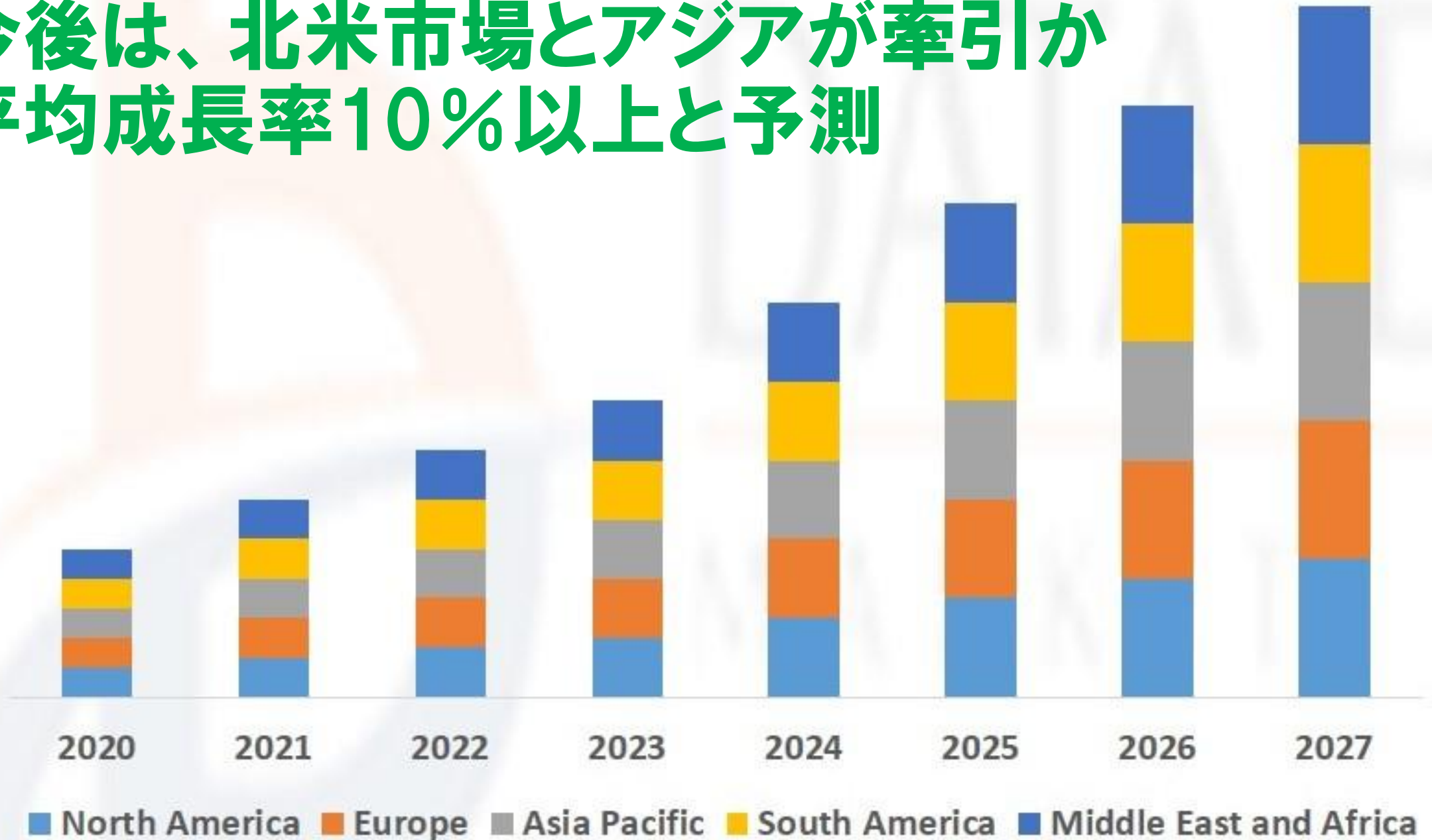
2000年創業(ノルウェー)

- **オッズの生成、八百長の監視など、スポーツベッティングに必要なサービス・システムに強み。急成長**
- **八百長監視のシステムをUEFAと共同開発**
- **NFL、マイケル・ジョーダンなどが出資**
- **2021年9月IPO、時価総額4500億円**

スポーツベッティングのマーケットリーダーは欧州、続いてアジア



今後は、北米市場とアジアが牽引か 平均成長率10%以上と予測



アメリカの合法化

➤ 2018年:最高裁で、PASPA(スポーツ賭博を禁止する連邦法)が違憲に

～その顛末～

◆ NJ州などが、廃案を求めて連邦政府を提訴

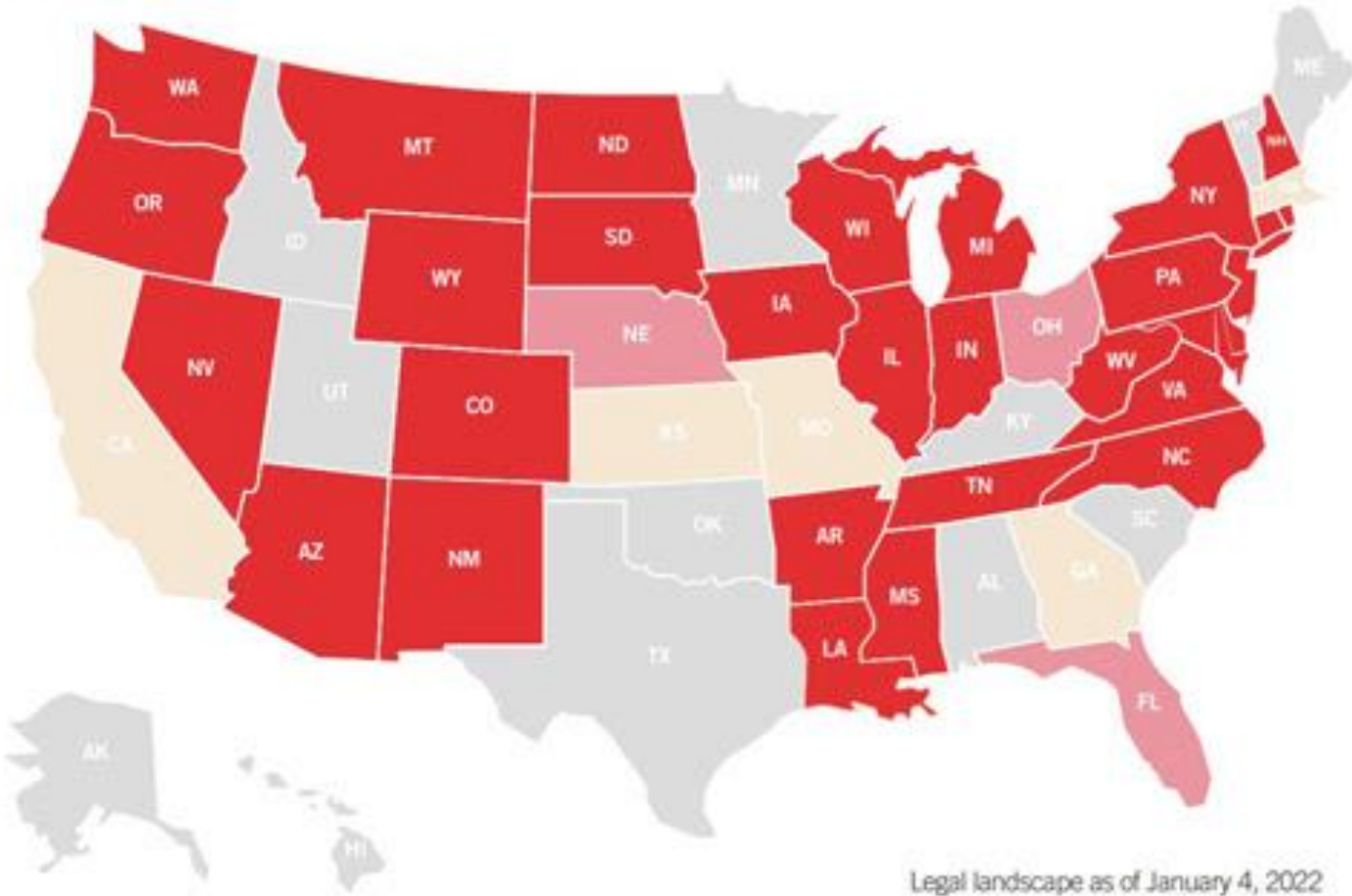
◆ 米下院:オフショア or 違法のスポーツ・ベッティングの総額は40兆円と推計

✓ オンラインで、海外のブックメーカーを通して

✓ 違法のブックメーカーを通して

→ 合法化、課税が、合理的かつ現実的と判断

Legal Sports Betting in the U.S.



**実装州：10州（2019年）
→20州（2020年）
→30州（2022年）**

- **NY州でもスタート**
- **今年中に、21歳以上人口の44%が参加可能に**

- **赤は既に実装**
- **ピンクは実装準備（3州）**
- **黄色は、法案未提出（5州）**
- **薄灰色は、否決（12州）**

アメリカのスポーツ・ベッティングのいまとこれから

- **賭け金総額：合法化(2018年6月)から3年で約7兆円**
 - ◆ **ブックメーカーの収入はその7.3%(平均)**
 - ◆ **税金総額は約700億円**
 - **ブックメーカーの収入に課税するのがアメリカ流(いまのところ)**
 - **賭け金の1%弱に相当**

- **2025年には17兆円の市場規模(賭け金総額)との予測も**

スポーツベッティング効果

➤コンテンツ価値の増大

◆NFLの新放映権収入

- ✓10年契約(2023/24 - 32/33まで)、11兆3000億ドル
=年間1兆円超、1試合平均35億円超
- ✓従来の契約の1.8倍
- ✓木曜の試合は、アマゾンが独占放送(配信)、年間1200億円

◆ブックメーカーによる広告出稿

- ✓500億円以上(2021、USA)

◆リーグとのスポンサー契約

- ✓プレミアリーグクラブのメインスポンサー(胸マーク)の半数がベッティング関連
(450億円以上)

マイナースポーツにも勝機あり

➤ 卓球

- ◆ 無名の選手、開催会場はロシア、ウクライナ、チェコなど
 - ✓ 個人スポーツで賭け金トップになる月も(>テニス、ゴルフ)
 - ✓ 全競技中5位以内の常連
 - ✓ コロラド州だけで賭け金は毎月、10億円超
- ◆ ライブ・ベッティング
 - ✓ 朝から晩まで、20時間、入れ替わり、立ち替わり、試合が続く
 - ✓ ストリーミング映像をみながら……

**日本における
スポーツベッティングの可能性
～世界の潮流とどう向き合うか～**

日本は既にギャンブル大国

- パチンコ・パチスロは20兆円市場
- 公営競技は6兆円市場、コロナ禍のなか絶好調

★スポーツベッティング市場(違法ですが・・・)

- 海外ベッティング業者(当該国では合法)を通じた賭金だけでも1兆5000億円以上(推定)
- 違法市場を合わせると5兆～6兆円に達する可能性

5兆円市場が生み出す税金と振興基金と

◆仮に控除額を20%に設定すると、1兆円・・・たとえば・・・

➤10%(5000億円)を国庫に

✓JRAとほぼ同じ率～2700億円(2019年)

➤5%(2500億円)をスポーツ振興基金に

✓totoのスポーツ振興助成金は約200億円

✓スポーツ庁の経済・地域活性化の予算は約70億円

➤1%(500億円)を対象スポーツ団体に協力金として

➤残る4%(2000億円)は、スポーツベッティング監視委員会の運営(免許の交付、八百長の監視、ギャンブル依存症対策)など

日本のスポーツ市場はノビシロ大 甲子園とNCAA男子バスケットボール選手権

甲子園

- 27日(春12日、夏15日)
- 計89試合
- 来場者数140万人
- 延べ視聴者数5億3400万人
(平均視聴率5%として)
- 売上:10億円以下

March Madness

- 春休みに21日間
- 計67試合
- 来場者数140万人
- 延べ視聴者数2億5400万人
- 売上:1000億円以上
(うち放映権が850億円)

米国の部活動について

➤ 高校まで義務教育

◆ 90%が公立 (主流は校区単位での小中高一貫6-2-4システム: K-12)

➤ 57%(210万人 / 学年)が部活動に参加

◆ 参加率は27年連続上昇中

✓ 大学受験にものすごく有利

✓ 将来の所得が高い

➤ 高校スポーツ(公立)は各州の“高体連”が管轄

➤ 日本の“強豪私学”のようなところもある

◆ IMGアカデミーなど

➤ 州内で完結、大きな州は校区(セクション)に細分化

◆ 校区内は、学生数などで更に細分化(クラス)

✓ ニューヨーク州は11セクション×6クラス→66の優勝校

活動期間の制限

➤ シーズン制(秋、冬、春)

- ✓ 秋:アメフト、サッカー、バレーボールなど
- ✓ 冬:バスケ、アイスホッケー、スキーなど
- ✓ 春:野球、ソフトボール、ゴルフ、ラクロスなど
- ✓ チアリーディングなど通年の部活もあり

◆ チームとしてのシーズン外活動は不可

- ✓ 届出で夏合宿が可の競技も

◆ 部員登録は原則、シーズンごと

- ✓ その気になれば、4年間×3=12競技を楽しむことも可

◆ エリート選手は個人で研鑽

- ✓ 大学スポーツやプロを目指す学生は、並行して、予備校 (travel team) でプレー
- ✓ 目指せ！サマー・リーグ(招待制)

人数制限と時間制限と

- 人気競技は入部テストで人数を制限
 - ◆ 試合出場がアメリカの部活動の前提
 - ◆ 学校、競技によっては、二軍(Junior Varsity)、三軍(Freshmen)も
 - ✓ 二軍、三軍もリーグ戦あり

競技別部員数

- 男:アメフト100万人、陸上58万人、バスケ54万人、野球49万人、サッカー43万人
- 女:陸上48万、バレー43万、バスケ43万、サッカー38万、ソフトボール36万

- 学業基準(州あるいは校区が規定)は厳しい
 - ◆ 試合 & 練習は原則として平日夕方以降
 - ✓ チームとしての活動は週18時間以内(州・校区によって)
 - ・ 練習2~3日、試合2日程度
 - ✓ 授業欠席の問題、体育の単位として認定される州も

費用など

➤ 活動費(シーズンごとに発生)

◆ 全競技平均4万5000円、アメフトなどは10万円以上

- ✓ 名目は、施設使用料、指導者謝礼、用具代、交通費などなど
- ✓ 活動費稼ぎに、チーム単位でのアルバイト(主にオフシーズン)が盛ん
- ✓ 会場は各校の施設で、ホーム&アウェイ

➤ 指導者について

◆ 校区規定の報酬:シーズン50~60万円程度

- ✓ 人気競技の強豪校は、学生の活動費、寄附などから加算
 - ・ アメフトの専任監督の平均は500万円

◆ 指導者登録したもののみが指導可

◆ 専任指導者を雇うことも可能(寄附などで賄える場合)

◆ 活動できる期間、練習時間の制限

- ✓ 要厳守。州高体連、当該校それぞれからの罰則規定あり

➤ 裕福な地域は、施設、活動費、指導者報酬など、寄附が集まる

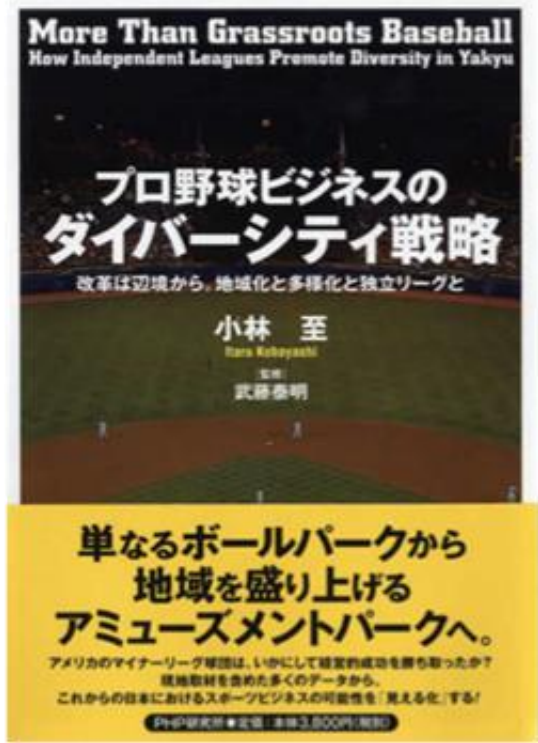
掲載記事など

➤連載中のコラム

- ◆夕刊フジ: [小林至教授のスポーツ経営学講義](#)
- ◆ゴルフダイジェストオンライン: [小林至博士のゴルフ余聞](#)

➤特集記事

- ◆[スポーツベッティングが世界の中核になっている件](#)（笹川スポーツ財団）
- ◆[スポーツベッティングの未来](#)
(スポーツビジネスの未来2021-2030、第4章、日経BP)



[デーブ大久保チャンネル](#)
(YouTube)

Facebook:

<https://www.facebook.com/itaru.kobayashi.18>

Twitter: itaru63

ご清聴ありがとうございました

